

千城台東南 金親地区 社協だより

第 105 号

令和 4 年 11 月 30 日

発行

千葉市社会福祉協議会
千城台東南・金親地区部会

責任者 田中良治

家庭ゴミ出し支援事業について神谷千葉市長と懇談

11月2日に千葉市長室で、神谷千葉市長と当地区部会の会長、副会長、以下4名で、懇談会を行いました。懇談の目的は有償での家庭ごみ出し支援事業に関する協力お願いです。

1. お願いの背景

- ・当地区は住民の高齢化が進み、市営や県営住宅の高階の住人の中にはゴミ出しが困難な住民や一般の戸建てにおいてもごみ収集場までの距離が長く、同様にごみ出しが困難な住人も増えています
- ・当社協ではこれまで、ボランティアによるごみ出し支援を続けて来ましたが、ボランティアの高齢化により追加要望には対応できず、現状を継続することも厳しくなりました

2. 市長との懇談

これまで取り組んできた新聞販売店、千葉市シルバー人材センター、千葉市社協若葉区事務所、千葉市高齢福祉課と収集業務課、千葉市廃棄物リサイクル事業協同組合との協議や相談の状況を報告した後、支援をお願いしたい事業について説明しました。

その結果、相談した事業内容を理解していただき、千葉市の相談の窓口を設けて協力してくれることを市長が約束してくれました。その事業内容の骨子は次の通りです。

- ①当地区内で有償でのゴミ出し支援に協力できる人を募り、組織化する
- ②ゴミ出し支援協力者が日中の空いた時間に対象住宅を訪問し、ゴミ袋を収集し、地区内に設けたゴミ袋の一時保管施設まで専用のトラックで運搬する
- ③一時保管されたごみ袋は収集指定日に収集運搬業者に収集してもらう

④ゴミ出し依頼者の委託費用から支援協力者に協力費を支払う

この事業を推進するためにはまずはゴミ出し支援に協力していただける住民の皆さんの協力が必要です。また市長から大学生も支援者候補にしてはどうかとアドバイスをいただきましたので地元の大学生にも協力をお願いする予定です。

その他にも実際に運用する場合の問題点の抽出と対応、ゴミ出し委託費用や協力者への協力費の設定等も検討が必要です。事業内容が具体化したら募集の案内を行いますので、その際は協力をお願いします。



ふれ愛給食 ボランティア委員会

高齢者への月一回の宅配弁当は20年を超える活動です。



美しいかけ紙や、宅配する愛情のこもったお弁当をボランティアさんがお届けしています。ぜひ高齢者の皆さんご利用下さい！笑顔で運ぶボランティアさんも随時募集中です！



連絡先 電話 090-3789-6705
(午前8時～午後6時)

HPについて

次のURLを入力するかQRコードを撮影してアクセスしてみてください。

URL : <https://chiba-chishirokaneoya.jp/>



QRコード



ホームページ (HP) を更新しました

福祉ネットワーク委員会

HPの基本のホーム画面はこれまで関連する4つの団体と当地域を紹介するための5つの枠で構成していましたが、新たに「お役立ち情報」の枠を追加しました。この枠では前号第104号で紹介した次の住民サービス情報を掲載しています。

- 「新たな交通手段として介護タクシーの利用を」
- 「地元スーパーの買い物宅配サービス」

なお、介護タクシーの利用料金の補助は12月迄延長しますので、積極的に活用してください。また、さくら個人介護タクシーは指定の利用時間帯以外でも対応できる場合がありますので、問い合わせてみて下さい。

社会福祉協議会

ボランティアや福祉活動を紹介します

民生委員児童委員協議会

住民の身近な相談相手です

自治会

各自治会と24地区連からの掲示板です

あんしんケアセンター千城台

高齢者に関する悩みや相談に対応します

地域の紹介・PR

地域の特徴や魅力を紹介します

お役立ち情報

地域のお役立ち情報を紹介します



「ひまわりの会」が集いの会を開催 障害者福祉委員会

「ひまわりの会」は会員をサポートする委員による集いが10月16日の午後、千城台公民館で開催されました。コロナ禍での休会が続き、今回の開催は久しぶり。



会員、委員合わせて12名が参加しました。

お互いに近況報告をした後、ゲームや会員によるハーモニカ演奏で楽しみました。

会員を募集しています。



お元気の秘訣 「千城台公園元気クラブ」表彰される

千城台公園元気クラブ（会長：立石茂子）は、このほど千葉市から「千葉市地域健康づくり優良団体賞」の表彰を受けました。20年に渡る高齢者の健康対策が認められたため。同クラブのメンバーは、現在、約70名。70代を中心に92歳が最高齢。大雨などの荒天時を除き、毎朝6時から千城台公園（南1丁目）に40名から50名のメンバーが集まり、公園を徒歩で一周した後、ラジオ体操を。立石会長は「参加は、自由です。興味のある方は、千城台公園にお出かけください」と、誘っています。



新型コロナウイルス感染症が二〇一九年十二月に中国の武漢で初めて発症したと報告されてから早くも三年の月日が経過しようとしています。コロナ禍が終息しそうになると新たな変異株が発生し、終わりの見えない日々が続いています。国外では、ウクライナ紛争、国内では色々な不祥事（オリンピック汚職、統一教会関連等）が起こり暗い気持ちになります。さらに少子高齢化の問題です。高齢化率は二〇二五年には三〇%になると予測され、少子化は、二〇〇〇年の出生数が一・九万人でしたが二〇一九年は八・一万人と減少して、年平均に換算すると毎年約一八、〇〇〇人ずつ少子化が進行する計算になります。単純計算では二〇五〇年には出生数が五〇万人以下となり、この結果近い将来のすべての分野における人手不足が心配されます。深刻化する少子化問題に向き合うためすべての分野における知恵を集約して対処することが必要だと思

横山 記



車椅子の無料貸出し ご利用下さい

長島 昌夫

東 3-27-7

☎ 237-1092



前号 (104号) 訂正

誤

正

責任者 酒井 洋松 → 田中 良治

監事 藤代千恵子 → 藤代千重子